

# 第3回第3期上山市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進

## 会議 会議録

1 日時 令和7年1月31日（金）午後1時30分～2時00分

2 場所 上山市役所 401・402 会議室

### 3 出欠席委員等

#### (1) 出席委員

五十嵐 伸一郎、稲毛 雄樹、枝吉 亮典、小川 修平、菅野 高志（代理：商  
工会副会長 加藤 洋三）、菅野 光昭、後藤 博、下平 裕之、鈴木 潤、土  
屋 貴子

#### (2) 欠席委員

猪狩 良佳、木村 佳代子、尾形 智代

#### (3) 上山市出席者

鈴木 英夫 副市長

関係課（局）長 12名

#### (4) 事務局 市政戦略課 市政戦略係

富士課長、水田副主幹兼係長、渡辺主査、荒井主事

### 4 資料確認

### 5 座長挨拶

前回の会議で皆様からご議論頂いた結果を基に、第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略の最終（案）ができたということで、これについて皆様からご議論をいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

### 6 報告

#### (1) パブリックコメントの実施結果について

資料1に基づき富士課長より説明。

【質疑応答等】

特に無し。

### 7 協議

#### (1) 第3期上山市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について

資料2及び資料3に基づき富士課長より説明。また、第3期上山市まち・ひと・しごと創生総合戦略の施策の位置づけと第8次振興計画のリーディングプロジェクトとの関連について、第8次振興計画（ダイジェスト版）に基づき説明。

【協議結果】

第3期上山市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）を成案とする。

## 【質疑応答等】

下平座長 創生総合戦略と第8次振興計画との関係性の説明があった。振興計画の中において、重要なプロジェクトとして位置付けているリーディングプロジェクトを、国の施策に合わせた形で、創生総合戦略に再構築しているということである。この創生総合戦略は、市の重要施策が詰まっているという風にご理解をいただければと思う。

また、前回の会議をふまえて、資料3の42ページに記載のKPIが修正されている。その他の点については、前回の案より修正は無しということによろしいか。

事務局 今回お示している以外の箇所については、前回案のままである。

加藤副会長 私の前回の意見とりいれていただき、ありがたい。気になったのが、JAと南果連だけであるのか。当社の分は含まれていないのか。

農林夢ぐり課長 主な出荷団体として定義をさせていただいている。

加藤副会長 当社はそれなりの量の米を出荷している。特に問題はないが、昨今、米不足と言われており、県も今年の作付を増産としているが、この計画をみると、中山間地域等生産者の高齢化による自然減少もあると思うが、減産と見て取れる。良いかどうかは分からないが、減らす方向で良いのかと思ったところである。

農林夢ぐり課長 今委員からご指摘いただいた点は、お見込みのとおりである。米の方は全体的には増産で生産目安が出ている一方、生産可能な田が減少傾向である。また、このKPIについては、去年と今年の増減状況は近年の平均等を加味して算出している。生産可能な田の減少とならぬよう、本市においても、生産者とともに、努力してまいりたい。

下平座長 その他、特にご意見等ないようであれば、今回の案を成案としたいと思うが、いかがか。

～特に意見等無し～

下平座長 それでは、成案とする

## 8 その他

### ●座長挨拶

成案となったということで、お礼とともに挨拶をさせていただく。国の施策と市の施策の関係性が分かりにくかった点もあり、ご迷惑をおかけしたが、今回、改めて関係性が明らかになったかと思う。こちらの総合戦略は市の振興計画とともに進めて行くということで、これからの上山市の将来を創る重要な計画として、市の方で進めて行くこととなります。また、創生総合戦略についても、実際に計画を進める中で、第8次振興計画と一緒に検証がなされていくので、委員の方からご意見を頂く機会があると思うため、よろしく願いしたい。

前回の会議で意見があったように、施策を実施する際は、縦割りのなものになりがちですが、実際に実施する際は、縛られずに全体的・横断的に政策を実行していただきたい。

●副市長挨拶

昨年10月から、まち・ひと・しごと創生総合戦略の委員をお引き受けいただき、全部で3回の会議を重ねてきた。座長を務めていただいた下平先生をはじめ、委員の皆様から様々な視点から忌憚のない意見を頂戴し、重ねて感謝申し上げます。

先ほどから、申し上げているように、当創生総合戦略については、第8次振興計画の中でのリーディングプロジェクトとして位置付けたものである。特に第8次振興計画を進めるうえで、戦略的・優先的に進める分野である。従って、この分野の目標達成によって、第8次振興計画の目標が達成されるため、引き続き、当分野の施策に重点的に取り組んでいきたい。

改めて、第8次振興計画ダイジェスト版の6ページ目をご覧ください。2つある将来指標の1つとして、「まちづくり活動に積極的に参加したい率が、毎年度、前年度を上回る」を掲げている。従って、まちづくりに、総ての世代の市民の方々から関わっていただき、まちを「自分ゴト」にさせていただいて、まちづくりに参加していただくということを、大きな目標としているため、本日の委員の皆様からも引き続き、様々な面でまちに関わっていただき、様々なご指導を頂戴したい。

この度、第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略の成案を出していただき、お礼申し上げます。

以 上